

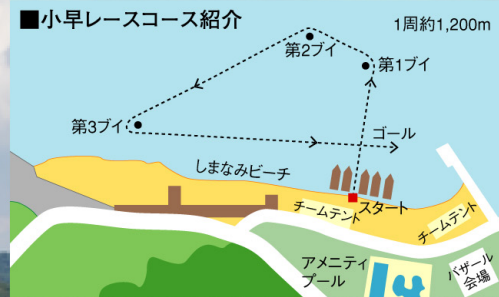


島の夏

2008年の小早レース

布刈瀬戸に行く、勇士たち。毎年40以上のチームが参加し、熾烈な争いが繰り広げられる。はたして今年優勝を手にするチームはどこか？

■小早レースコース紹介



小早に

こはや

体験小早
実施中!

体験小早

7・8月の日曜日は小早の無料体験が行われており、実際に誰でも気軽に参加できる。もちろん、レース当日も開催される。



かける

丸に「上」の字と二本線を染め抜いた朱色の幟が村上水軍のシンボルマーク。小早レースでは中央に掲げる。



緊張するスタートの瞬間。「よーし、気合入れて行こうぞ」選手たちの声が聞えてきそう。



この日だけはしまなみビーチ全体が小早の応援モードに!!「頑張るんよ〜」「負けんさんなよ〜」黄色い声援が選手に届く?

■水軍まつり会場マップ



アクセス/尾道方面から、しまなみ海道・因島北ICを降りて重井方面へ約10分。臨時駐車場から会場までシャトルバスが運行。

水軍花火大会
布刈瀬戸を彩る1,500発の打上げ花火。目の前で上がる迫力満点の花火に感動。



因島水軍まつりで会いましょう

水軍武者入陣

村上水軍の踊りである跳楽舞(ちょうらくまい)や100名の水軍武者行列は勇壮で圧巻。



小早は村上水軍の起動力として活躍した小型の木造船。スリムな船体から信じられないスピードが出る。

「がんばれー!」「よっしゃ、そこじゃ行け〜」とにかく声援がスゴイ! 熱気もスゴイ! 毎年8月、暑い暑い夏休み最後の日曜日に開催される島をあげてのあつーいイベントがこの小早レースだ。小早(こはや)とは、かつて村上水軍が使っていたという伝令船を再現した木造船のこと。全長約11m、幅約2mの細長い小早に漕ぎ手14名と舵取り、太鼓打ちの計16名が乗り込む。1周約1.2kmのコースをどのチームがいちばん早くまわれるかを競うレースのことだ。カンタンなルールだけに日頃の練習やチームワークなど、実力がものをいう競技でもある。毎年、会場となるしまなみビーチは、お目当てのチームを応援する島の人々でおいに盛り上がる。布刈瀬戸を舞台に繰り広げられる小早レースは、まさに、村上水軍ゆかりの地、因島「夏の風物詩」といえる。

小早レースとは

- 日時/8月29日「土」午後5時〜水軍武者入陣 大筒花火など
- 日時/8月30日「日」午前9時〜小早レース
- 会場/因島アメニティ公園しまなみビーチ